

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】							
	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書						
	商業科	1	数学	数学 I	2	新編 数学 I (数研出版)						
	科目の目標	数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。										
4	第1章 数と式 第1節 式の計算	1.多項式の加法と減法 2.多項式の乗法	・多項式について、同類項をまとめたりある文字に着目して降べきの順に整理したりすることができる。	・式の展開は分配法則を用いると必ずできることを理解している。	・多項式の乗法には、数の場合と同様に分配法則が使えることに興味をもち、考察しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト	Study-Upノート 数学 I (数研出版) 練習ドリル数学 I 標準編 (数研出版)		◎	○	○	
5		3.因数分解	・因数分解の公式を利用することができる。	・式の特徴に着目して変形したり、式を1つの文字におき換えたりすることによって、式の計算を簡略化することができる。		予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
中間考査	第2節 実数	4.実数	・平方根の意味・性質を理解している。	・平方根の積、商などについて、一般化して考えられる。	・根号を含む式の計算公式を証明しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
6		5.根号を含む式の計算	・根号を含む式の加法、減法、乗法の計算ができる。また、分母の有理化ができる。	・対称式の値を求めるのに、分母の有理化や、式の変形を利用することができる。	・対称式の値の求め方に興味を示し、自ら考察しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
期末考査	7											
	第3節 1次不等式	6.不等式の性質	・1次不等式の解、連立方程式の意味を理解し解くことができる。	・身近な問題を1次不等式に帰着させ問題を解くことができる。	・不等式における解の意味について、等式における解と比較して、考察しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
8												
課題テ												
9		7.1次不等式 8.絶対値を含む方程式・不等式	・絶対値の意味から、絶対値を含む方程式、不等式を解くことができる。	・絶対値記号を含む式についても、適切に絶対値記号を外す処理ができる。		予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○	◎	
10	第2章 集合と命題	1.集合	・必要条件、十分条件、必要十分条件、同値の定義を理解している。	・命題に応じて、対偶、背理法の利用を適切に判断することで、命題を証明することができる。	・命題と条件の違いや命題と集合との関係について積極的に理解しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト	Study-Upノート 数学 I (数研出版) 練習ドリル数学 I 標準編 (数研出版)		◎	○		
中間考査												
11		2.命題と条件 3.命題とその逆・対偶・裏 4.命題と証明	・対偶による証明法や背理法のしくみを理解している。		・命題とその対偶の真偽の関係について考察しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
期末考査	12											
	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 課題学習	1.関数とグラフ 2.2次関数のグラフ	・2次関数 $y=a(x-p)^2+q$ の形に平方完成し、グラフの軸と頂点を調べ、グラフをかくことができる。	・2次関数の特徴について、表式、グラフを相互に関連付けて多面的に考察することができる。		予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト	Study-Upノート 数学 I (数研出版) 練習ドリル数学 I 標準編 (数研出版)		◎	○	◎	
1	第2節 2次関数の値の変化	3.2次関数の最大・最小	・ $y=a(x-p)^2+q$ の形にして、最大値、最小値を求めることができる。また2次関数の定義域に制限がある場合に、最大値、最小値が求められる。	・具体的な事象の最大・最小の問題を、2次関数を用いて表現し、処理することができる。	・日常生活における具体的な事象の考察に、2次関数の最大・最小の考えを活用しようとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○		
2	第3節 2次方程式と2次不等式	4.2次関数の決定 5.2次方程式		・2次関数の決定において、条件を処理するのに適した式の形を判断することができる。	・2次関数の決定条件に興味、関心をもち、考察しようとする。				◎	○	◎	
学年末考査	3	6.2次関数のグラフとx軸の位置関係 7.2次不等式	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数を求めることができる。	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数や位置関係を、 $D=b^2-4ac$ の符号から考察することができる。	・2次関数のグラフとx軸の位置関係を調べ、その意味を探ろうとする。	予習確認発表(板書) 生徒観察 週課題 小テスト			◎	○	◎	